

## 可燃ごみの戸別収集の社会実験に係る住民説明会で出された主な意見と回答

### 目的

Q1-1 社会実験で何を検証するのですか？	A1-1 戸別収集を市内全域に拡大する場合に作業時間や距離に伴う必要な人員や収集車の台数等の課題を検証します。
Q1-2 将来的にごみの有料化を前提とした社会実験なのでしょうか？	A1-2 有料化を前提とした社会実験ではありません。
Q1-3 誰が出したごみか把握するための社会実験なのでしょうか？	A1-3 ごみを出した方を把握するために行う社会実験ではありません。
Q1-4 各家庭に不分別の指導をするために社会実験を行うのでしょうか？	A1-4 不分別の指導のために行う社会実験ではありません。

### 期間

Q2 社会実験の期間はいつまででしょうか？	A2 令和元年10月から令和3年3月末までを予定しています。
-----------------------	--------------------------------

### 周知

Q3-1 説明会に参加していない方や自治会に加入していない方への周知はどうするのでしょうか？	A3-1 モデル地域の全戸に説明会資料をポスティングします。
Q3-2 集合住宅への周知はどのようにするのでしょうか？	A3-2 戸別収集の対象となる一部の集合住宅については市で調査しています。管理会社等が分かるようであれば連絡し、特になければ所有者を直接訪ねて御説明いたします

### モデル地域

Q4-1 モデル地域はどこか教えてください。	A4-1 夕陽ヶ丘の一部、立野町の一部、大神の一部の地域です。
Q4-2 モデル地域の選定理由を教えてください。	夕陽ヶ丘の一部は、区画が整理されていて、収集車が入っていくのに十分な道路の広さがあり、お住まいの方の年齢構成も偏りが無いので平均的なデータが取れることから選びました。 A4-2 立野町の一部は、住宅が密集しており、収集車が入って行けない場所もあり、そういう地理的な条件のデータが取れることから選びました。 大神の一部は、集積所と集積所の距離が遠いまたは近い場所が混在しており、移動距離等のデータが取れることから選びました。

### 実施体制

Q5-1 戸別収集の社会実験は民間に委託して実施されるのでしょうか？	A5-1 社会実験は市の直営で行う予定です。
Q5-2 戸別収集を実施するにあたって、人員や収集車を増やさないのであれば、	今回の社会実験では、現行の収集体制を最大限に活用した中で進め、平塚市独自のデータを取り将来的に戸別収集を市内全域に拡大したときに必要な人員や車両の台数を検証したいと考えていますので、人員や収集車を増やす予定はありません。
Q5-3 戸別収集になり、収集拠点が增多ることによって収集作業が大変になり、収集することに意識が集中し周囲の安全に配慮できなくなる可能性も出てくるのではないのでしょうか？	A5-3 収集作業中の安全配慮には引き続き注意してまいります。
Q5-4 質問等はどこが対応してくれるのでしょうか？	A5-4 制度全般に関しては環境政策課、ごみの出し方等に関しては収集業務課までお問い合わせください。

## 実施方法

Q6-1 ごみを出す時間帯も変わるのでしょうか？	A6-1 変更もあり得ますが、今までと同じように午前8時30分までにお出してください。
Q6-2 ごみを出す場所は、事前に申請しておいた方がよいのでしょうか？	A6-2 各御家庭でごみを出す場所を決めていただければ、あらかじめ市へ御連絡いただく必要はございません。
Q6-3 門扉からある程度入ったところならごみを置けるので収集してもらえますか？	A6-3 収集作業員は敷地内に入らず作業させていただきますので、門扉の外側等で分かり易い場所にお出してください。
Q6-4 門扉の外側は道路ですがごみを出しても大丈夫でしょうか？	A6-4 御家庭の状況によっては、やむを得ず道路上にごみを置かなければならない場合もあろうかと思しますので、人や車の通行の妨げにならないようお出してください。
Q6-5 収集車が入らないような狭い地域に住んでいます。収集はどのように行われるのでしょうか？	A6-5 収集車が入らない場所は、収集作業員が歩いて各御家庭を回って収集いたしますが、特別な状況がある場合は御相談させていただきます。
Q6-6 ごみを出すときに容器を使いたいのですが、どのようなものが良いのでしょうか？	A6-6 市では、ポリバケツ等を想定していますが、ネットでも構いません。
Q6-7 ポリバケツ等は各家庭で用意するということでしょうか？	A6-7 各家庭で御用意ください。
Q6-8 ネットは市から無料で配付してもらえるのでしょうか？	A6-8 漁網を再利用したネットを御希望の方に無料で配付しております。まずは収集業務課まで御連絡ください。
Q6-9 ポリバケツ等の容器の代わりに段ボールを利用しても良いのでしょうか？	A6-9 構いませんが、容器であることが分かるよう表示をお願いします。また段ボール自体を処分するときは資源再生物として決められた収集日にお出してください。
Q6-10 ポリバケツが風に飛ばされないアイデアがあれば教えてください。	A6-10 ポリバケツの中に、重りになるようなブロックや水を入れたペットボトル等を入れていただく等が考えられます。
Q6-11 ごみを収集した後のポリバケツやネットは市で片付けてくれるのでしょうか？	A6-11 収集前と同じ状態のまま置いておきます。各御家庭で自宅に引き上げてください。
Q6-12 社会実験専用のごみ袋やタグ等を配付する予定はありませんか？	A6-12 社会実験専用のごみ袋やタグ等を配付する予定はありません。
Q6-13 不分別でごみを出してしまった場合、どのような対応になるのでしょうか？	A6-13 適正に分別いただくようステッカーを貼る等の対応をさせていただきます。
Q6-14 自宅前に不法投棄があった場合どうすればよいのでしょうか？	A6-14 収集業務課へ御連絡いただければ、中身を調査の上、収集いたします。

## 集積所

Q7-1 集積所が廃止になるという貼り紙のようなものは作成してもえるのでしょうか？	A7-1 市が作成し、集積所へ貼り出します。
Q7-2 自治会等で購入した集積所で使っている黄色いネットはどうなるのでしょうか？	A7-2 有料の黄色いネットは、市では撤去いたしませんのでペットボトル・プラクルの収集の際に使っていただく等別の用途で御活用ください。
Q7-3 黄色いネットは、小さくして各家庭で使っても構いませんか？	A7-3 黄色いネットは自治会等で購入したものだと思しますので、自治会等で御相談いただき御活用いただければと思います。市が無料で配付したネットを切って使いたいということであれば、集積所収集での収集が終わった後（※）に各自で引き上げてください。 ※夕陽ヶ丘：10月4日、立野町：10月4日、大神：10月11日

## 実験終了後

Q8-1 社会実験終了後は集積所での収集に戻るのでしょうか？	A8-1 令和3年4月以降も引き続き戸別収集を行う予定です。
Q8-2 令和3年4月以降は戸別収集を市内全域で実施していくのでしょうか？	A8-2 順次市内全域に拡大していきたいと考えています。
Q8-3 社会実験終了後の戸別収集も同じ週2回での収集ですか？	A8-3 現段階では週2回での収集を予定しています。
Q8-4 社会実験終了後の戸別収集も収集日は同じ月曜日と金曜日ですか？	A8-4 今後、アンケートやパブリックコメントを踏まえて決定していくことになります。

## 実験結果

Q9-1 社会実験の結果について、説明会等を開催する予定はありますか？	A9-1 数字に表れる実験結果と数字には出てこない部分についてはアンケートで調査し、メリット・デメリットを含めてパブリックコメントという形でお示しできればと考えております。
Q9-2 社会実験の結果から戸別収集を導入しないということはあるですか？	A9-2 社会実験の結果を受けて検討します。
Q9-3 将来的に資源ごみやプラごみは戸別収集にならないのでしょうか？	A9-3 現段階では、資源再生物やプラごみの戸別収集の計画はありません。

## 関連制度

Q10-1 今回の戸別収集とは別に、高齢者世帯等に対して支援となる制度はないのでしょうか？	A10-1 世帯全員が介護保険の要介護2以上または障害者手帳を持っている世帯には福祉収集というのを以前より実施しております。また65歳以上の高齢夫婦のみで構成されており、どちらか1人が介護保険の要介護2以上の認定を受けている世帯に対するふれあい収集も今年度4月から実施しております。 ※両制度ともに、住宅の構造、立地条件、世帯状況等により自らごみ集積所まで出すことが困難であり、かつ、周辺住民の協力が得られない世帯が対象になります。
Q10-2 コンポスターは市で販売していますか？	A10-2 市役所本館5階の環境政策課及びリサイクルプラザで販売しております。
Q10-3 コンポスターをモデル地域だけ特価で販売することはないのでしょうか？	A10-3 既に定価の半額で販売しており、これ以上の減額は予定しておりません。

## 先行事例

Q11-1 戸別収集を実施している市は他にありますか？	A11-1 2019年8月時点で神奈川県内では、藤沢市と大和市です。
Q11-2 戸別収集を実施している市の収集回収は何回ですか？	A11-2 藤沢市と大和市では、週2回収集です。
Q11-3 戸別収集を実施している市は有料化していますか？	A11-3 藤沢市と大和市とも、ごみ袋の有料化を実施しています。